

「我以外皆我師」 議長語る

われ い が い み な わ が し

新・議長あいさつ



議長 水野 晃

Q 新議長としての抱負をお聞かせください。

A 行政と議会が一体となり、切磋琢磨していきたいと思っています。

Q 本町が直面している課題に対する姿勢をお聞かせします。

A 県営名古屋空港周辺を取り巻く環境は、本町の発展に大きく寄与しています。このチャンスを生かせるよう努力してまいります。

Q 議会はどうあるべきだと思いますか。

A 4月選挙で議員定数が10人となりました。

一人一人が自覚して、町にとって何が必要なのか見定めていく議会でありたいと思います。

Q 新しく議員になった方が4人います。期待することは。

A 私も12年前は、新人議員でした。議員とは何かを教わり、今日に至っています。本来、議員は自分のスタイルで議員活動を通じ、日々成長しなければなりません。

Q 座右の銘をお聞かせください。

A 「我以外皆我師」故吉

川英治の言葉です。

自分以外の人でも物でも皆、自分に何か教えてくれる先生だと思い精進いたします。

新・副議長あいさつ



副議長 安藤 春一

Q 副議長としての抱負をお聞かせください。

A まずは、議長を補佐し、議会のコミュニケーションを図ることが大切。現行法制度の中で適切なチェックアンドバランス、住民の声を町政に届

ける役割を果たしていきたい。

Q 好きな言葉はありますか。

A 好きな言葉は、温故知新。この中には原点、物事の本質や経緯、公平性など全て含まれている。事の本质について、わかりやすい例は、政（まつりごと）と祭事（まつりごと）の違い。

Q 副議長として今後、どんなことがしたいですか。

A 温故知新をできるだけ実践し、多くの人との話し合いを経て、フラットで形の良い町づくりを心がけていきたい。